

障害者相談支援事業所ハンズ宮城野 社会生活力プログラム講座を開催しました。

令和7年1月26日
障害者相談支援事業所ハンズ宮城野

令和7年1月18日（土）、社会生活力プログラム講座「障害福祉から介護保険への移行とヘルパーのできることとできないことについて」を開催し、6名の方にご参加をいただきました。講師には、社会福祉法人仙台福祉サービス協会から若林ヘルパーステーション所長神山容子氏と太白ヘルパーステーション主幹野口聰美氏をお迎えし、居宅介護に関する知識と理解を得ていただくとともに、障害福祉から介護保険へ移行することに対する不安が解消されるようご講話をいただきました。

講話の前半は、障害福祉と介護保険の相違についての概要説明があり、後半はヘルパーのできることとできないことなどの説明がありました。

参加者は、講師の話を真剣に聞かれておりました。講師の話には、専門的な用語が出ることはあまりなく、特に後半はヘルパーのできることできないことについての○×カードを使った演習があり、参加者は図を使った資料とわかりやすい説明により理解ができたのではないかと思いました。質疑応答では、参加者の実際の介護における質問に対し、講師から具体的に回答していただいたこともあり、講座終了後に記入してもらった参加者のアンケートでは、「わかりやすかった」「参考になった」などの感想をいただきました。

今後も皆様にとって、役立つような情報提供ができる講座を企画していきたいと思います。

(写真)

